

平成 19 年 12 月 7 日

各 位

会 社 名 株式会社サトー商会
 (JASDAQ コード番号 9996)
 代 表 者 (役職名) 代表取締役社長
 (氏名) 佐藤 正之
 問 合 せ 先 (役職名) 専務取締役管理本部長
 (氏名) 玉根 裕
 T E L (022) 236-5600

(訂正・数値データ訂正あり)「平成 20 年 3 月期 中間決算短信」の一部訂正について

平成 19 年 11 月 15 日付に発表いたしました「平成 20 年 3 月期 中間決算短信」の記載内容に訂正がありましたので、下記のとおり訂正いたします。

1. 訂正理由

連結キャッシュ・フロー計算書において匿名組合償還益を、営業活動によるキャッシュ・フローから投資活動によるキャッシュ・フローへ訂正したことによります。

2. 訂正箇所

訂正箇所には下線を付しております。

■「平成 20 年 3 月期 中間決算短信」1 ページ

(訂正前)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 9 月中間期	<u>907</u>	<u>△543</u>	△117	6,733
18 年 9 月中間期	1,306	△571	△102	7,017
19 年 3 月期	1,622	△1,326	△194	6,486

(訂正後)

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19 年 9 月中間期	<u>750</u>	<u>△386</u>	△117	6,733
18 年 9 月中間期	1,306	△571	△102	7,017
19 年 3 月期	1,622	△1,326	△194	6,486

■「平成20年3月期 中間決算短信」4、5ページ

(訂正前)

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前中間連結会計期間末と比べ2億84百万円減少し、67億33百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は9億7百万円（前年同期13億6百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益6億54百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5億43百万円（前年同期5億71百万円の使用）となりました。これは主に、満期保有目的債券の取得、有形・無形固定資産の取得及び有価証券の償還によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1億17百万円（前年同期1億2百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支出によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成19年9月中間期
自己資本比率 (%)	58.0	60.1	61.9	60.3	59.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	35.8	36.7	57.3	40.8	35.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	82.3	137.3	92.5	65.3	<u>115.7</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	210.6	132.4	193.8	202.3	<u>204.2</u>

(訂正後)

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前中間連結会計期間末と比べ2億84百万円減少し、67億33百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は7億50百万円（前年同期13億6百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益6億54百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は3億86百万円（前年同期5億71百万円の使用）となりました。これは主に、満期保有目的債券の取得、有形・無形固定資産の取得及び有価証券の償還によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1億17百万円（前年同期1億2百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支出によるものであります。

（参考）キャッシュ・フロー関連指標の推移

	平成16年3月期	平成17年3月期	平成18年3月期	平成19年3月期	平成19年9月中間期
自己資本比率 (%)	58.0	60.1	61.9	60.3	59.0
時価ベースの自己資本比率 (%)	35.8	36.7	57.3	40.8	35.5
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	82.3	137.3	92.5	65.3	<u>139.8</u>
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	210.6	132.4	193.8	202.3	<u>169.7</u>

■「平成20年3月期 中間決算短信」16、17 ページ

(訂正前)

科目	期別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	対前中間比	前連結会計年度の要約
		(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		連結キャッシュ・フロー計算書
		金額	金額	増減	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	(中略)				
利息及び配当金の受取額	(中略)	101,161	<u>246,749</u>	<u>145,587</u>	157,340
営業活動によるキャッシュ・フロー	(中略)	1,306,796	<u>907,411</u>	<u>△399,384</u>	1,622,975
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	(中略)				
有価証券の償還による収入	(中略)	—	<u>200,000</u>	<u>200,000</u>	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	(中略)	△ 571,149	<u>△ 543,190</u>	<u>27,958</u>	△ 1,326,104
VII 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	※1	7,017,849	6,733,395	△ 284,453	6,486,663

(訂正後)

科目	期別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	対前中間比	前連結会計年度の要約
		(自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	(自平成19年4月1日 至平成19年9月30日)		連結キャッシュ・フロー計算書
		金額	金額	増減	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー	(中略)				
利息及び配当金の受取額	(中略)	101,161	<u>89,991</u>	<u>△11,169</u>	157,340
営業活動によるキャッシュ・フロー	(中略)	1,306,796	<u>750,654</u>	<u>△556,142</u>	1,622,975
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	(中略)				
有価証券の償還による収入	(中略)	—	<u>356,757</u>	<u>356,757</u>	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	(中略)	△ 571,149	<u>△ 386,432</u>	<u>184,716</u>	△ 1,326,104
VII 現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	※1	7,017,849	6,733,395	△ 284,453	6,486,663

以上